

◆◆◆ 受検者の皆様へ ◆◆◆

注意! 事故が多発しています。



最近、AT車でのヘッドライト検査、ディーゼル黒煙検査等受検時において、ギヤが「D」レンジに入ったまま『運転者が降車』、あるいは『エンジン空ふかし』をした為に、検査機器や他の受検車両に衝突するという事故が全国で発生しております。

特にヘッドライトテストが損傷した場合には、修理に長期間を要するため、受検者の皆様方にご不便をおかけすることになり、また、修理費が数百万円にもなるケースもありますが、これらを事故を起こした受検者に負担していただく場合がありますので、十分に注意して受検されますようお願いいたします。

AT車で、ヘッドライト検査やディーゼル黒煙検査の受検時には、サイドブレーキを掛け、シフトレバーを確実に「N」又は「P」レンジの位置にして下さい。

札幌運輸支局